

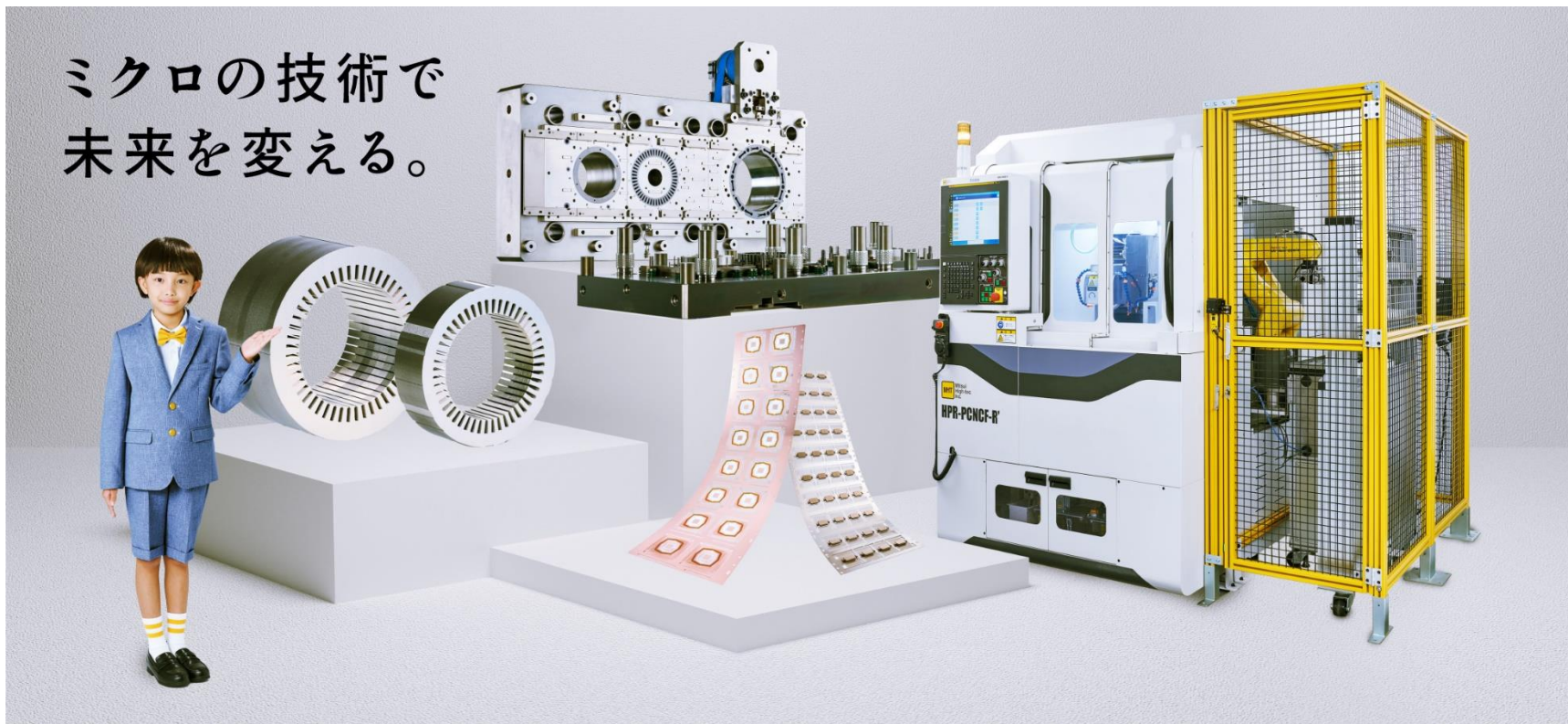
超精密加工でしあわせな未来を



第91期定時株主総会

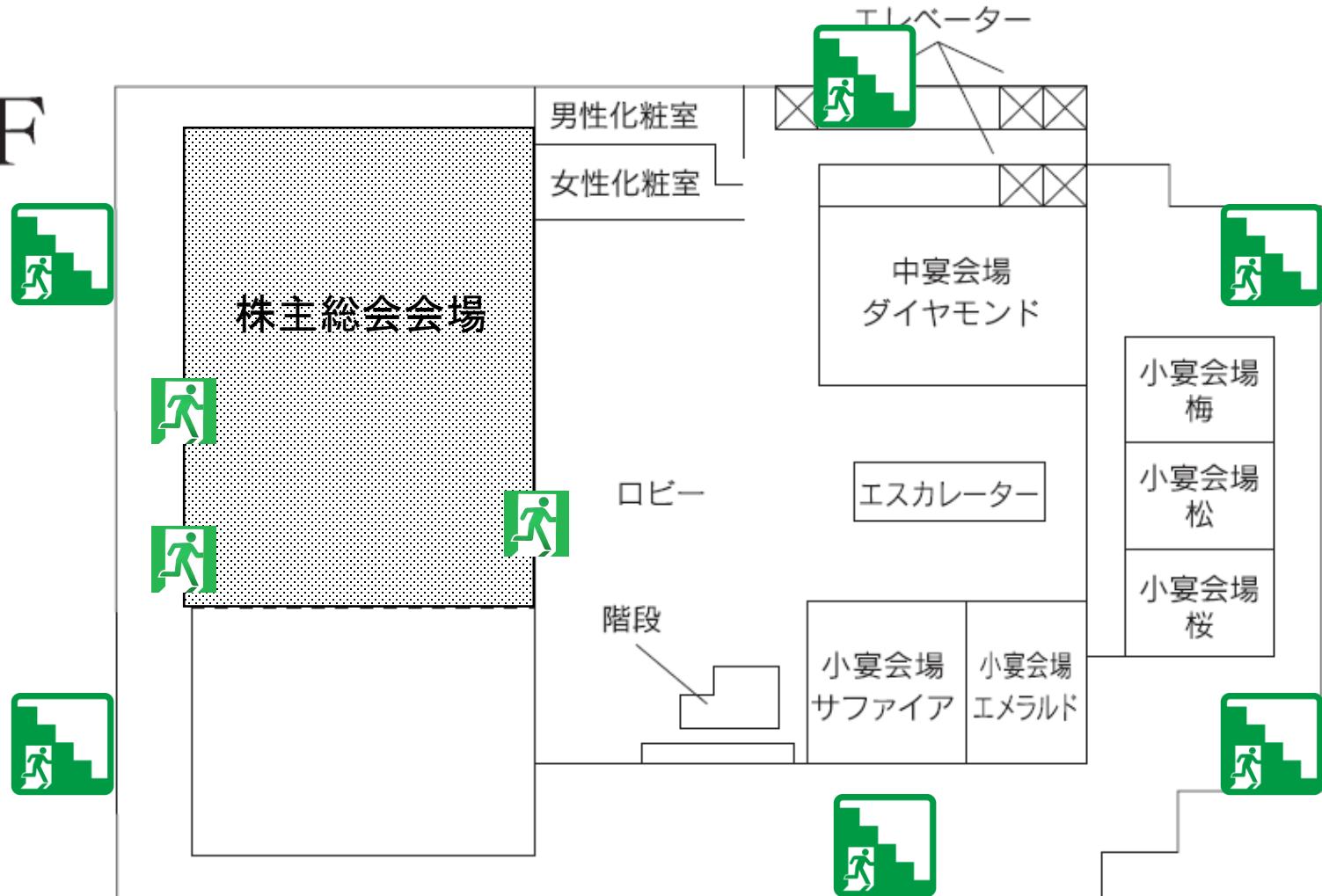
株式会社三井ハイテック
2025年4月18日

ミクロの技術で
未来を変える。



避難経路のご案内

4F



非常階段

※係員の指示に従ってください。

- **携帯電話の電源はお切りいただくか、マナーモードにご設定ください。**
- **体調が悪くなった場合はお近くの係員までお知らせください。**

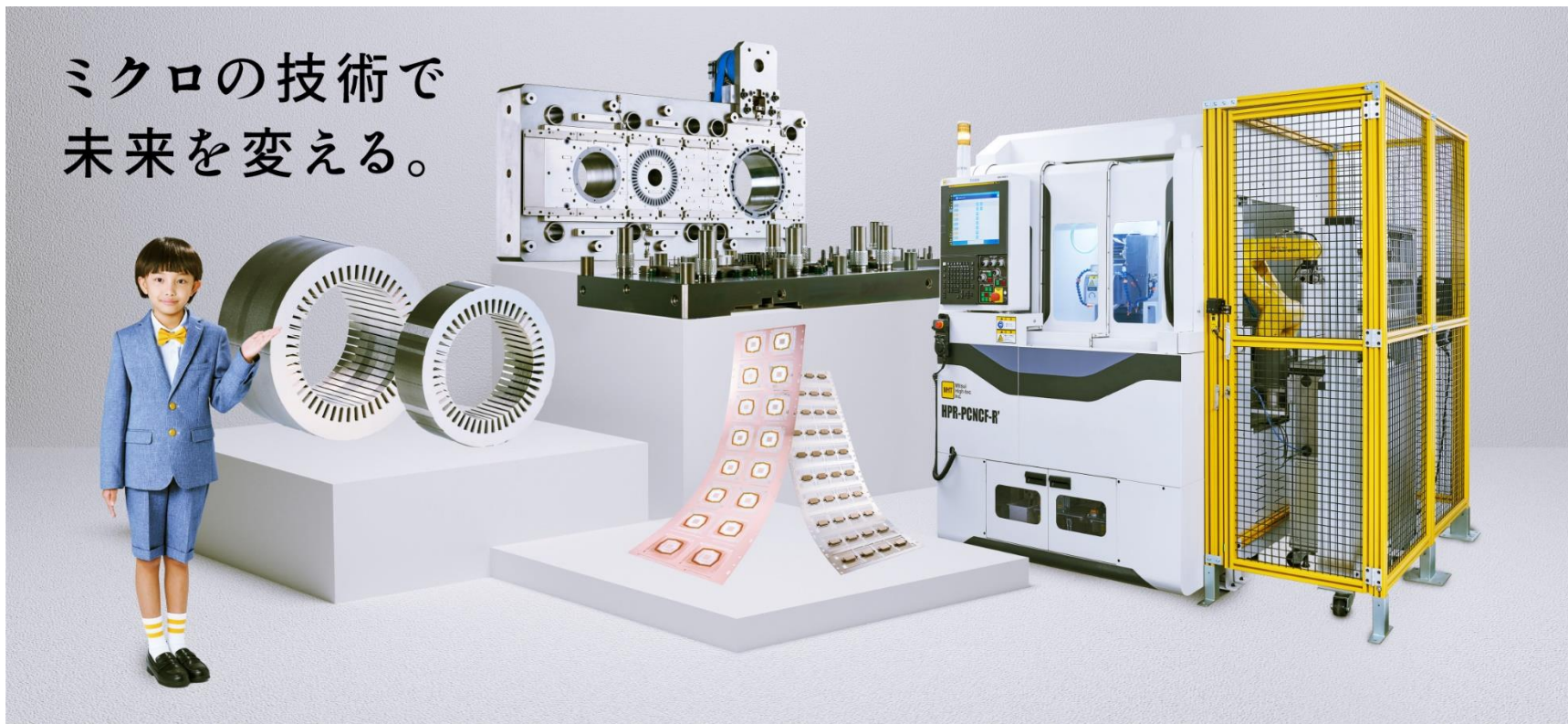
超精密加工でしあわせな未来を



第91期定時株主総会

株式会社三井ハイテック
2025年4月18日

ミクロの技術で
未来を変える。



開会宣言

議事進行のルールご説明

ご出席株主等のご報告

- 連結計算書類に係る
会計監査報告
- 計算書類に係る
会計監査報告
- 監査等委員会の監査報告
招集通知 P47～P51

報告事項 1

第91期

(2024年2月1日から2025年1月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び
監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
(招集通知 P12～P43 P47～P51)

報告事項 2

第91期

(2024年2月1日から2025年1月31日まで)
計算書類報告の件
(招集通知 P44～P46)

事業報告・連結計算書類等

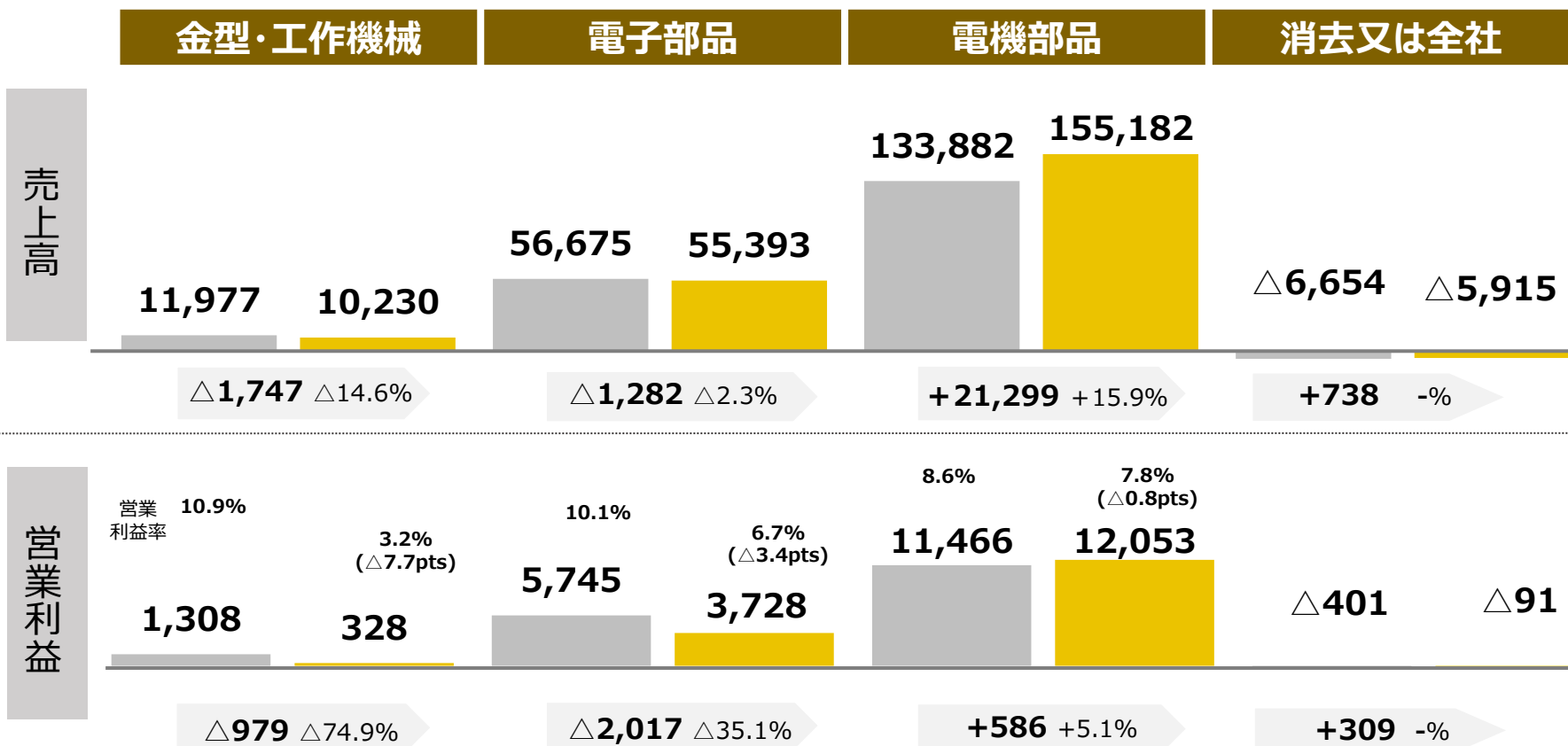
連結決算概要

〔単位：百万円〕	24/1期 ('23/2-'24/1)	25/1期 ('24/2-'25/1)	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	195,881	214,890	+ 19,009	+ 9.7%
営業利益	18,119	16,017	△ 2,101	△ 11.6%
営業利益率	9.3%	7.5%	△ 1.8pts	
経常利益	21,733	16,943	△ 4,789	△ 22.0%
当期純利益 *	15,545	12,219	△ 3,325	△ 21.4%
当期純利益率	7.9%	5.7%	△ 2.2pts	

* 当社株主に属する当期純利益

セグメント別 業績ハイライト

〔単位：百万円〕 ■ '23/2 - '24/1 ■ '24/2 - '25/1



対処すべき課題

経営環境及び対処すべき課題等

事業成長の機会がある環境の中、競争力と経営基盤の強化を図る

経営環境

トレンド

カーボンニュートラル社会の実現
デジタル技術の高度化

成長分野

電動車分野
半導体分野

課題

競争力強化

- 市場動向を考慮した供給能力増強
- 技術力による他社との差別化
- 生産性向上をはじめとした原価低減

経営基盤強化

- 各事業・拠点間の連携

金型・工作機械

- 顧客潜在ニーズを具現化する技術の確立
- 顧客ニーズの先取と顧客価値を向上させる技術提案営業の強化

電子部品

- 顧客の開発支援
- 顧客価値の追求をはじめとする営業機能の強化
- 生産における需要変動への対応力強化

電機部品

- 米州・欧州を中心とした市場成長のタイミングに即した生産能力増強投資の実行
- 金型事業との連携による幅広い製品・工法のラインアップの活用
- コスト競争力による受注の獲得強化

今期（2026年1月期）連結業績予想

〔単位：百万円〕	25/1期 ('24/2-'25/1)	26/1期 予想 ('25/2-'26/1)	増減	増減率
売上高	214,890	230,000	+ 15,109	+ 7.0%
営業利益	16,017	13,000	△ 3,017	△ 18.8%
営業利益率	7.5%	5.7%	△ 1.8pts	
経常利益	16,943	12,500	△ 4,443	△ 26.2%
当期純利益 *1	12,219	9,000	△ 3,219	△ 26.3%
当期純利益率	5.7%	3.9%	△ 1.8pts	
設備投資	24,856	45,000	+ 20,143	+ 81.0%
減価償却費 *2	14,518	15,500	+ 981	+ 6.8%
EBITDA	30,536	28,500	△ 2,036	△ 6.7%
EBITDAマージン	14.2%	12.4%	△ 1.8pts	
期中平均レート 米ドル	152.39円	150.00円	2.39円の円高	

*1 当社株主に属する当期純利益

*2 2026年1月期より、減価償却方法を定率法から定額法へ変更。
変更による減価償却費影響額は、△2,700百万円。

今期の設備投資額 450億円

金型・工作機械

10億円

電子部品

55億円

電機部品

350億円

全社インフラ

35億円

電機部品

海外拠点を中心とした生産能力の増強

電子部品

高生産性設備への更新

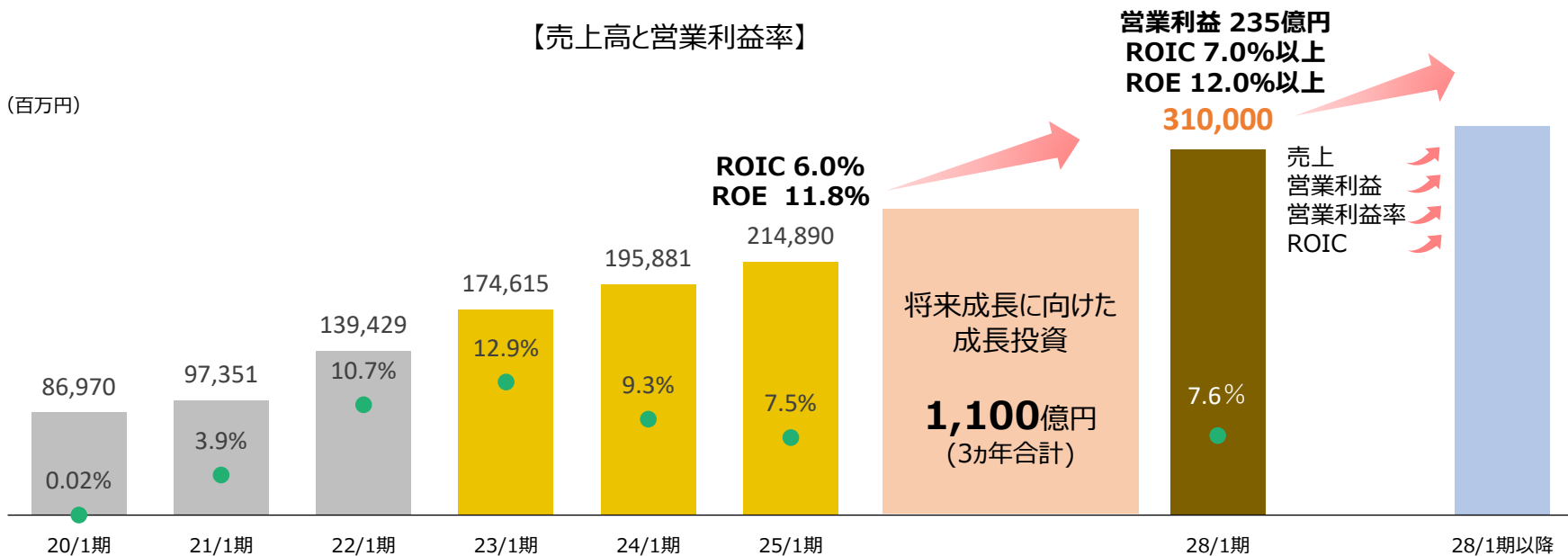
中期的な経営戦略と経営目標

「電動車市場のグローバル成長機会を捉える先行投資」と「収益性・資本効率性の強化」により、
中長期での企業価値向上を目指す

	財務体質の強化期	先行投資の本格開始期	更なる成長に向けた先行投資 & 経営効率の強化	中長期の企業価値向上
電子部品	<ul style="list-style-type: none"> 収益性改善 	<ul style="list-style-type: none"> 収益水準の上昇 	<ul style="list-style-type: none"> 安定的なキャッシュの創出 	
電機部品	<ul style="list-style-type: none"> 本格投資開始 (3ヵ年累計投資額 約300億円) 	<ul style="list-style-type: none"> 収益成長 積極的先行投資 (3ヵ年累計設備投資額 約630億円) 	<ul style="list-style-type: none"> さらなる事業成長に向けた先行投資 (3ヵ年累計設備投資額 約920億円) 	
全社			<ul style="list-style-type: none"> 収益性・資本効率性の強化 	

【売上高と営業利益率】

(百万円)



株主配当方針

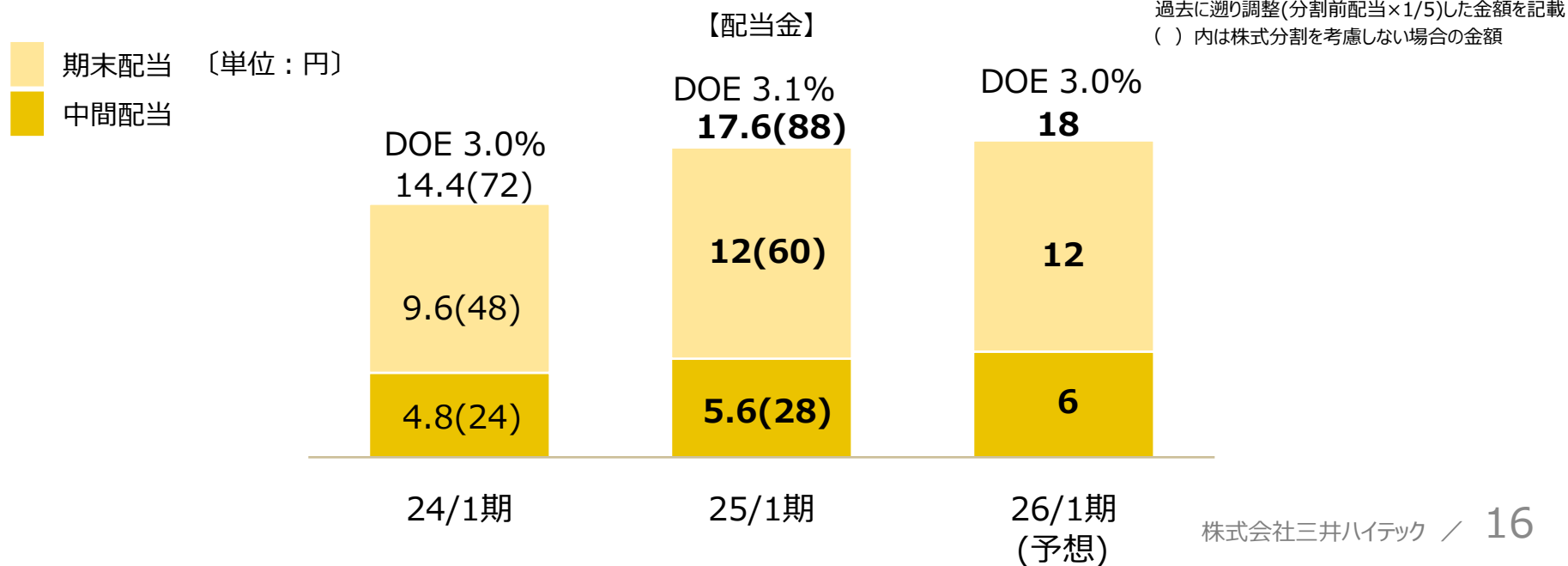
2026年1月期から2028年1月期の3カ年は、競争力強化と成長機会獲得に向けた投資拡大と
 安定的・継続的な配当を行うため、DOE3%以上を目安とした配当を行う

2025年1月期 配当

- 年間配当金は1株当たり17.6円
 (中間配当は5.6円にて実施、期末配当は12円)

2026年1月期 配当予想

- 2026年1月期は1株当たり配当金は18円を想定
 (中間配当6円、期末配当12円)

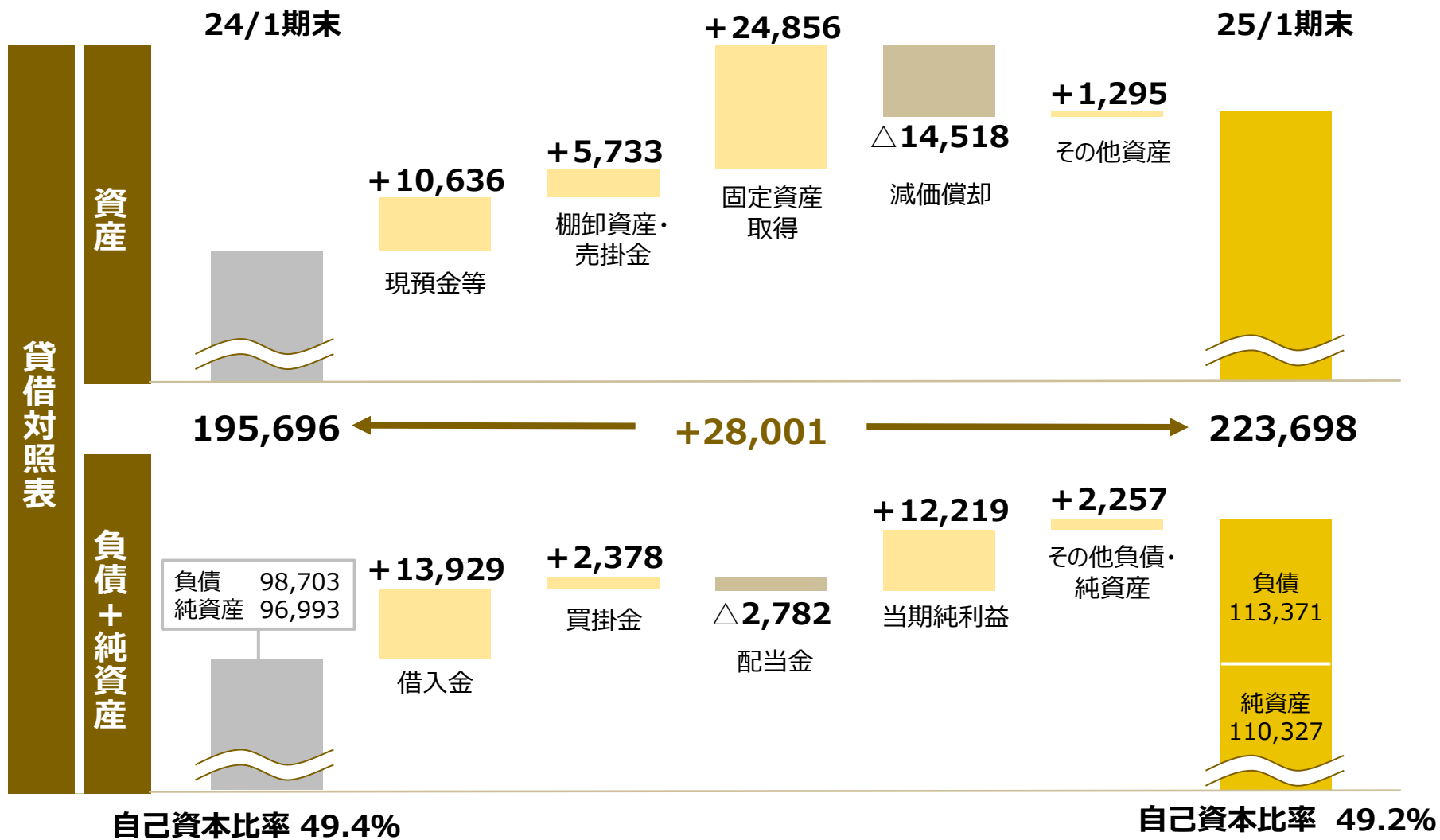


その他事業報告

招集通知 P18～P40

連結貸借対照表 (前期比較)

(単位：百万円)



報告事項 2

- 貸借対照表
- 損益計算書
- 株主資本等変動計算書

招集通知 P44～P46

議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。） 8名選任の件

招集通知 P5～P10

ご質問の際は、はじめに

「出席票番号」をおっしゃってください。

ご発言は、

一度につき、一問を簡潔に

お願いいたします。

議案ご審議 採決

本日はご出席いただき
ありがとうございました。